

大阪府
Osaka Prefectural Government

Google®カスタム検索 検索

ページの探し方 ▶ カテゴリーから探す ▶ 府庁の組織から探す

文字サイズ: 縮小 標準 拡大

トップ ▶ 暮らし・住まい まちづくり ▶ 人権・男女 共同参画 ▶ 福祉・子育て ▶ **教育・学校・青少年** ▶ 健康・医療 ▶ 商工・労働 ▶ 環境・リサイクル ▶ 農林・水産業 ▶ 都市魅力・観光・文化 ▶ 都市計画・都市整備 ▶ 防災・安全・危機管理 ▶ 府政運営・市町村

ホーム > 教育・学校・青少年 > 社会教育・教育コミュニティ・生涯学習 > おおさか元気広場 > 「おおさか元気広場」 はじめての方へ | サイトマップ

訪問記録 泉南市立鳴滝小学校

■ 「おおさか元気広場」訪問記録 泉南市立鳴滝小学校

おおさか元気広場

更新日:平成25年3月27日

泉南市立鳴滝小学校を訪問しました

・平成23年度より実施しており、年間90日開催しています。活動は国語(漢字)、算数を中心に構成されており、視写や九九の聞き取りなど、時期に合わせた取組みも実施しています。

・高校生、大学生、地域の方等、多くのボランティアに支えられて実施しています。

活動のポイント

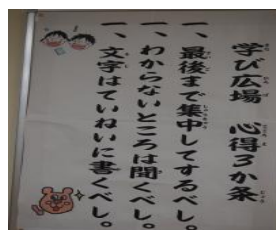
1. 子どもたちに寄り添うように高校生をはじめ様々な方々が参加している



・毎週火・木曜日に「学び広場」を実施。りんくう翔南高校、大学生、青少年センターの職員、学校関係者の方々、できるだけ丁寧に子どもたちと接することができるように、多くの人数で対応している。

・高校生ボランティアに来てもらうようになったきっかけは、新たな地域人材を探している時に、りんくう翔南高校のボランティア部の先生に連絡を取ったことによる。

2. 短時間で集中、自分で解決させる



・学び広場では、○最後まで集中してする。○わからないことは聞いてもいい。○文字はていねいに書くこと。を心得3か条としている。わからない漢字は後ろに掲示してある漢字表で確認したり、九九をゲーム感覚で聞いてもらったり、手作りのプリントを作ったりと、短時間で集中できる工夫をされていた。

- ・基本は、一人ひとりが自分で解決すること。自分で解き終えたら、先生にまるつけをしてもらい、合格すると次のプリントに進んでいける。わからない問題がある時は、随時質問をすることができる。
- ・少人数加配や学力向上に関する加配教員等とも連携し、子どもたちの興味関心をひきだすプリントの作成や、「学び広場」の組み立て方を工夫している。
- ・一人ひとりの学習の実態に応じて、個別対応ができるように工夫している。
- ・継続して学習に取り組んでもらえるよう、意欲を促す声かけをしている。
- ・取材当日は約45分間、子どもたちは集中して、漢字の書き取り、計算問題、九九の暗唱(2年生)についてがんばっていた。

参加者の声

(大学生の声)

・ここで、子どもたちと接することで、いろんなことを学んでいる。子どもたちはとてもかわいい。自分の指導の在り方も変わってきた気がする。

(高校生の声)

・進路指導担当の先生から、声をかけてもらったことをきっかけに、ボランティアをはじめた。ずっと続けてきて、子どもたちが理解してくれると嬉しい。将来は先生になろうと思っている。

・今日初めてだったので、緊張していた。先生にすすめられたことがきっかけ。子どもたちはとてもフレンドリーでちゃんと聞いてくれるので楽しかった。

訪問日時

平成24年12月11日(火曜日)

このページの作成所属
教育委員会事務局 市町村教育室地域教育振興課 地域連携グループ

[1つ前のページに戻る](#)

[このページの先頭へ](#)

お問合せ | [ユニバーサルデザインについて](#) | [個人情報の取り扱いについて](#) | [このサイトのご利用について](#)

大阪府

本庁 〒540-8570 大阪市中央区大手前2丁目 (代表電話)06-6941-0351
咲洲庁舎 〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16 (代表電話)06-6941-0351

[大阪府庁への行き方](#)

© Copyright 2003-2016 Osaka Prefecture. All rights reserved.